
龍の煌き（仮）

四季

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

龍の煌き（仮）

【Nコード】

N4917Y

【作者名】

四季

【あらすじ】

20XX年 世界は……。

自分のホームページで書く予定の作品です。

20XX年

世界は急激に変化していた。

世界は三つの勢力に分割され、

EUとロシア、アジアは解体され、EUと西ロシア、西アジアの連
合国家『NEU』。

。余った東ロシアと中国、アメリカによる連合国家『大アメリカ帝国』

そして、それ以外の『中立国』である。

そして、人類にも変化が訪れた。

世界で超能力や異能力とよばれるものが見つかったのである。

世界は大幅に変わった。

無能力者と能力者は差別され、能力者ばかりが優遇されていた。

ちなみに僕は無能力者である。

何のとりえもないような、ね。

「はあ………」

言い忘れていたね。僕の名前は獅子裂零禍。

私立学校に通っている中学2年だ。

僕が通っている【私立四神学園^{しりつしんがくえん}】は 龍乃碕市にある大規模な学校で、

中等部と高等部があり、全寮制だ。

校舎は主に、中央、西側、東側、南側、北側があり、中央には大型の体育館^{アリーナ}や職員室、それ以外のところが教室や、部室であるという構成であり、なかなか面白かったりする。

外には校庭と寮があり、その更に外側には大きな壁に覆われている。何故かって？まあ、気にするな。

出口は正面と裏の二つだけで、基本的に玄関はすべての校舎（中央を除く）にあり、どこからでも入れる。

それでいて能力者でも無能力者でも通える特殊な学校なんだ。

私立の試験校だから学費とかも意外と安いしね。

季節は春。

気持ちのよい風が僕の体を包む。

「ふわあ〜」

ついつい欠伸が出てしまうのも仕方はない。

本当に気持ちのいい朝だな。

そう思いながら、歩いていたとき、不意に誰かと激突してしまった。
タイミングポイント
思えば、これが一種の運命の分岐点だったのかも知れない。

ドン！

「きゃ！」

「うおっと！」

刹那。

僕は彼女が倒れないようにその手をつかんだ。

よかった……。ビックリしてはいるけど怪我はないみたいだ……。

「ゴ、ゴメン！前見てなかったから」

「い、いえ！私も気づいていませんでしたし……」

ぶつかってしまった彼女に侘びを入れて、今度こそしっかりと立たせた。

「大丈夫だった？」

「え？うん」

ヤバイ、早く行かないとクラス表見れないぞ。

「ゴメン！これから用事があるんだ！それじゃ！」

僕はそう言って走る。

目指すは学校の玄関である。

この時間ならもう張ってあるだろう。

僕は急いで向かった。

この時、後から起こる不可思議な出来事を、僕はまだ知らなかった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4917y/>

龍の煌き（仮）

2011年11月17日19時21分発行